

開催場所

開催場所：南葉山コミュニティサロン SHAKTI
住所：神奈川県横須賀市秋谷5290-1
南葉亭 1階
JR 逗子・京急新逗子駅よりバス 約15分
逗子駅2番乗り場 新逗子駅1番乗り場
逗4 逗5 逗6 逗7 逗8 逗71バス
子産石(ごうみいし)バス停下車

駐車場あり
数に限りがございます。乗り合わせしてお越しください。



募集要項

受講料：全講座一括払い・年間受講：全10回＋α 30,000円
授業開催場所への交通費など実費は各自負担となります。

単発参加：4,000円 定員に空きがある場合は単発で参加することも可能です。

定員：25名 先着順 年間受講生（一括支払）を優先とさせていただきます。

参加資格：日本語での日常会話が可能なお方

中高生半額・小学生無料。保護者の同意または同伴でご参加いただけます。

受講申し込み方法

1. HPP申し込みフォームから「おおあさ自由学校 受講申し込み書」をお取り寄せてください。
2. 受講申し込み用紙をメール添付にて送信いたします。
3. 必要事項記入 ご署名の上 申し込み用紙を郵送してください。
4. 年間受講料をお振込みください。

最少開催人数10名に達しない場合は開校されません。
あらかじめご了承ください。

詳しくは、<http://jasmine-bodyworks.jimdo.com> をご覧ください。
お問い合わせ先：jasmine.bodyworks@gmail.com



注意
事項
おおあさ自由学校葉山校は、大麻草について真剣に深く学ぶ学校です。
大麻草の不法所持や使用を推奨する学校ではありません。

Jasmine Bodyworks

おおあさ自由学校 葉山校

2013年開校

「麻のスペシャリスト・本物からの話を聞き知識を深め
今これから私たちがどう実践・行動をするのかを探る」

- ▶ 麻は、はるか昔縄文時代から現代まで、衣食住すべてに適応してきた
私たち日本人にとって深いかわりのある植物です。
環境に優しく、多くの可能性を秘めている「麻」を、深く真剣に学んでみませんか？
おおあさ・ヘンプの良さや、その理由に気づき、
さらに知識を深めたい方・ヘンプマイスターを目指す方などなど大募集します。
これほど深く知り、体験できる場所はここだけかもしれません・・・

おおあさ自由學校 葉山校 2013 カリキュラム

伝統文化
民俗学

実践・体験
美容・健康

自然・環境
農業学

※講師のスケジュールにより、日程の変更がある場合がございます。
内容を充実させるため内容の変更がある場合もございます。
(講師の変更予定はございません)あらかじめご了承ください。



第1回 3月24日(日)15:00～ 講師:赤星 栄志

「オリエンテーション:大麻草入門～麻ってこんなすごい植物」

NPO法人バイオマス産業社会ネットワーク理事

主著:「ヘンプ読本-麻でエコ生活のススメ」築地書館 他



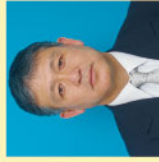
第2回 4月26日(金)18:00～ 講師:益戸 育江 元・高樹 沙耶

「ナチュラリストから見た麻という植物～ナチュラリストな聖なる暮らしとは」

女優として活躍のちナチュラリストとしての活動を本格化。

大麻草検証委員会・幹事。

主著:「ホーリープラント～聖なる暮らし～」明窓出版 他



第3回 5月18日(土)18:30～ 講師:林 博章

会場:逗子文化ぷらざ さざなみホール 18:30会場 19時開演

「麻を植え関東を拓いた阿波忌部の足跡」

阿波忌部は麻や穀を扱い、その祭祀力と航海力・技術力をもって、ヤマト王権成立の立役者となり、日本各地に進出し、衣食住に関係する様々な文化を伝播した産業技術集団でした。阿波忌部が関東地方との関わりについて講演します。

主著:「倭国創生と阿波忌部」「オオゲツヒメと倭国創生」

「日本の建国と阿波忌部～麻植部の足跡と共に～」



第4回 6月9日(日)15:00～ 講師:産業用麻農家

「国産の麻と持続可能な暮らし」

実際の麻農家さんから伺う現場の声。裁判免許取得から栽培に至るまで。そして、麻と自然と調和した持続可能な暮らしについて学びます。



第5回 8月4日(土)15:00～ 講師:茂木 祥子

「麻のある暮らしヘルス&ビューティー編 麻炭+麻食品で美と健康を手に入れる」

美と健康身体の声を聞くをテーマに活動する

スピリチュアル・アロマセラピストから見た麻という植物

JasmineBodyworks主宰 スピリットアロマ・セラピスト

第6回 8月26日(月)

「麻を郷土教育に活かす + 栃木の麻畑見学ツアー」

全国で唯一残された「野州麻」の産地や、里山の振興活動、麻作りの伝統技を受け継ぎ、次世代に継承する援農活動に頑張る「栃木県立農業高校」のおこしプロジェクトを紹介します。

参考文献:「野州麻-道具がかったる麻づくり」栃木県立博物館2008



第7回 9月21日(土)or 22日(日) 講師:ウエダタカユキ 遠足

「麻茎から精麻を取り出す」 - 麻ひき作業体験 -

麻煮法にて、繊維を剥がし(麻はぎ)、繊維の表皮を取り除く(麻ひき)の作業を実施します。

スワラジ工房代表 参考文献:野州麻-道具が語る麻づくり、栃木県立博物館



第8回 10月20日(日)15:00～ 講師:中谷 比佐子

「麻ときもの」 私たちの「衣」

現在、国内の綿の自給率は0%。絹や麻の自給率も10%を切っています。農業といえは「食」を思い浮かべますが、「衣」も日本文化と「農」で成り立っています。着物ジャーナリスト

主著:「きものという農業-大地からきものをつくる人たち」三五館



第9回 11月10日(日)15:00～ 講師:井野口 貴春

「"満月の布"が生まれた軌跡」 繊維と麻流通業界

ヘンプ衣料メーカーとして活躍する井野口氏が熱く語る。

リネーチャー代表 ヘンプ製品普及協会代表 ヘンプ体験村村長



第10回 12月8日(日)15:00～ 講師:中山 康直

「麻と日本神話・スピリチュアル視点からの麻」

講演後懇親会あり

縄文工ネルギー研究所所長 民族精神学博士

主著:「麻ことのはなし-ヒーリングヘンプの詩と真実」評言社 他



特別カリキュラム 大麻畑で農作業体験 ゲスト:丸井英弘弁護士 6月29日・30日

産業用麻農家見学・麻農家の現場体験・草むしりの手伝い・合宿体験。夜は麻談義を楽しみます。麻農家さんで直接お手伝いできるのは、自由学校かつでない試み。このチャンスをお見逃しなく。大自然の山の中で麻に触れ、山の空気や満天の星空を楽しみましょう。

参加資格:年間受講生のみ※現地まで交通費別途となります。

宿泊:7,200円 二日目食事代:1,000円

合宿